

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ Comv

コンボ

2021

1.2

月号

合併号
vol. 253

communication × voluntary



特集

スポーツ×福祉
楽しみながら共に輝く!!
パートナーとして活動できる社会をめざして
フットサルを通して、
夢や希望を実現する力を獲得する

一般社団法人 大阪ソーシャルフットボール協会

- 7 8 自動販売機を中心としたSDGsで地域に貢献
“こころとからだに、おいしいを届ける”

ダイドードリンコ株式会社

- 13 それゆけ! がんばれ! 学生ボランティア活動 連載リレーコラム



特集

スポーツ×福祉

楽しみながら共に輝く!!
パートナーとして活動できる社会をめざして

フットサルを通して、
夢や希望を実現する力を獲得する

一般社団法人大阪ソーシャルフットボール協会

2006年に日本初のソーシャルフットボールチームが大阪に誕生し、それ以降、精神障がい者のフットサル大会が全国で始まりました。2016年に大阪で世界初となる第1回ソーシャルフットボール国際大会が開催され、翌年の2017年に一般社団法人大阪ソーシャルフットボール協会が誕生しました。

住み慣れた地域で誰もがあたり前にスポーツができる環境を整備することを理念として、^(※)ソーシャルフットボールの普及とともに精神障がい・発達障がいについての理解のための啓発活動を行っています。

(※) ソーシャルフットボールとは精神障がい・発達障がい者がプレーするフットサルやサッカーの総称です。一般社団法人大阪ソーシャルフットボール協会では、サッカーよりも小さな場所でない人数でプレーできるフットサルについて主に普及しています。

躍動感のあるプレー、関西ソーシャルフットボールエンジョイス大会での様子

共に支え合いながら生活することのできる地域共生社会をめざす協会の使命

一般社団法人大阪ソーシャルフットボール協会(以下、協会)は大阪府下に精神障がい者のスポーツ活動の拠点を作ることを使命として①大阪府下で精神障がい者が安心してフットサルが



講習会では、フットサルの楽しさを実感してもらいます。

できる活動拠点の整備②ソーシャルフットボールを中心とした情報集約・情報提供③ソーシャルフットボールの普及とともに精神障がい・発達障がいについての理解のための啓発活動④精神保健福祉団体や他の障がい者スポーツ団体等の連携促進⑤ソーシャルフットボールを担う人材育成⑥安定的な活動を行うための組織体制整備を図っています。

活動を通じて、障がいのある人、ない人、若い人、高齢者等いろいろな人々が関わることで、障がいへの理解や年齢を超えたつながりが深まり多様性を認めあい、共に支え合いながら生活することのできる地域共生社会をめざしています。

精神障がいのある人のスポーツとの関わり

精神障がいのある人は、(※)ADLが自立している人が多いため、身体障がいなどの障がいと比べると、身体的な障壁は少なく、練習内容の制限は少ない一方で参加への第一歩が踏み出しにくかったりするなど、様々な面で心理的障壁が生じやすいのが特徴です。また、障がいや疾病の影響で疲れやすいこともあります。

協会理事の田渕誠さんは「精神障がいのある人の中には、環境によってストレスを感じやすい人、対人関係やコ

ミュニケーションが得意でない人がいます。しかし、外見からは障がいがあることがわかりにくいため、周囲から理解されずに孤立している人も多くいます」と話します。

一般的に精神科医療におけるスポーツは、生きる力を高め、挑戦する意欲を持ち続けられるようにリハビリテーションの手段として用いられることが多く、自分らしい生活を取り戻すことを目的としているため、医療機関の看護師等のスタッフや精神保健福祉関連の専門職が中心となって活動しています。

協会の活動も当初は専門職が中心でしたが、少しずつ専門職以外でサッカーやフットサルに関わっていたスタッフが増えており、活動者の裾野が広がっています。

「現在、大阪府下では17チーム約300名の選手がフットサルに汗を流していますが、精神医療機関や障がい者支援施設に拠点を置くチームが多いのが現状です。しかし、医療機関や施設とは関係なく、協会が実施した講習会を経てできたクラブチームなどもあり、少しずつソーシャルフットボールを楽しむための環境が広がっています」と話すのは協会事務局の平山惣一さん。

(※)ADLとは移動動作や身の回りの動作(着替え、整髪、洗顔、食事、排せつ、入浴など)、そのほか生活関連動作(料理、洗濯、掃除など)のこと。

コロナ禍でも、できる範囲で活動

新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、協会の活動も自粛せざるを得ない状況です。これまで定期的に行われてきた大会や講習会の開催なども3月からはすべて中止となっています。平山さんは「精神障がいのある人の中には、不安感を感じやすい人や、調子の波がある人もおり、不定期の開催となると参加する機会を失ってしまいがちです。そのため、安定的な運営が必要不可欠です」と話します。

10月からは活動再開するために、JFAのガイドラインを参考に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて、精神科リハビリテーションを主目的とした「(※)クリニカルスポーツ+α」



大阪ソーシャルフットボール協会
理事 田渕 誠さん(右)と事務局の平山 惣一さん(左)

を再開するとともに、ソーシャルフットボールの普及や精神障がい・発達障がいについての理解のための啓発活動として、教育機関や研修会などでの講師活動を再開しています。

田渕さんは「コロナ禍のため、活動は縮小せざるを得ない状況ですが、私たちができる範囲で企業や教育機関との連携により精神疾患や障がいに対する相互理解を広めていきたい」と話します。

フットサルを一緒にすることで、仲間との交流を楽しみ、日々の生活が少しずつ充実していくことが、夢や希望を実現する力を獲得することにつながります。

病院や施設だけではなく社会との接点を増やすことが、多様性を認めあい、共に支え合いながら生活することのできる地域共生社会への一歩なのです。

(※3) 1つの医療機関で

スポーツをするための人数を集めるのが難しいこともあるため、大阪府下でスポーツプログラム(運動療法)に取り組んでいる精神科医療機関が集まっておこなう、レクリエーションやリハビリを目的とした取組み

問合せ



一般社団法人
大阪ソーシャルフットボール協会

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉2-5-19 ノブカントリー内
TEL:06-6629-8166 HP <http://osfa.jp/>
Copyright© OSFA All Rights Reserved.



一般社団法人大阪ソーシャルフットボール協会では、精神障がいのある人は大人数での活動に対して負担を感じる人も多いためサッカーよりも少人数で行うことができるフットサルを活動の軸にしています。

フットサルとサッカー(11人制)の違い

	フットサルの場合	サッカーの場合
プレー人数	5人	11人
交代	自由に何回でも入れる	一度出た選手は入れない
プレーの再開	キックイン	スローイン
オフサイド	無し	有り
フィールドの大きさ	タッチライン長さ:25m~42m ゴールライン長さ:16m~25m	タッチライン長さ:105m ゴールライン長さ:68m

ソーシャルフットボールの競技者とチームスタッフについて【全国大会・地域大会共通】

- ①チームは、精神障がい者15人以下で編成し、精神障がい者以外の参加・出場はできない。
- ②試合は、5人制で行う。うち、1人はゴールキーパーとする。しかし、女性が出場する場合は、5人に女性1人を追加選手として6人でのゲームが可能である。女性が2人入っても6人での試合となる。
- ③監督、コーチ、トレーナー、マネージャーのベンチ入りは4人までとし、選手が監督、コーチ、スタッフを兼ねる場合に関して追加でのベンチ入りは認めない。
- ④それ以外のスタッフはベンチ外とし、試合中の指示などに関しては干渉しない。審判団より干渉していると注意を受けた場合は、スタンド又はピッチから離れたところでの観戦を命じられる。(医療行為が必要な場合は審判の指示に従い処置を行う)

出典 大阪ソーシャルフットボール協会ホームページ 競技規則より

地域こども支援ネットワーク事業 シンポジウム

こどものSOSを大切にするために

～こどもが安心できる関わりをコロナ禍の今だから考える～

こどもに寄り添う具体的な方法について共通認識を図り、コロナ禍でのこどもの居場所活動やこどもとの関わりを考えます。

日 程：令和3年2月13日(土) 13:30～15:30

会 場：あべのハルカス25階 あべのハルカス貸会議室

対 象：こどもの居場所活動に関心のある人

申 込：令和3年1月31日までに
申し込みフォーム、
FAXでお申し込みください



定員
50人
※
無料

※会場参加希望者は先着順
※オンライン参加者には後日、URLを送信します。

※その他の参加者は
オンライン参加



基調講演

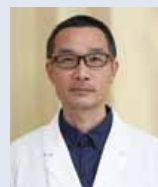
たなか しげき

田中 茂樹さん

(医療法人岡谷会 佐保川診療所 医師)

■著書

「こどもが幸せになることば」・
「こどもを信じること」など



詳細については地域こども支援ネットワーク事業HPに掲載します。
新型コロナウイルス感染状況により、一部内容が変更する場合があります。

ボランティア したい!

そんな時は



1カ月40件以上の
新規ボランティア・
イベント情報を掲載!

令和2年度 大阪市市民活動総合支援事業



Facebookや
Twitterでも
最新情報をお知らせ

NPO・市民活動団体など
約800団体が登録!

検索するなら

大阪 市民活動

検索

FacebookやTwitterは



@osakaportal

検索

スマホでもパソコンでも

大阪市域のボランティア・市民活動を検索できるサイトです
大阪市市民活動総合ポータルサイト
<https://kyodo-portal.city.osaka.jp/>



事業主体：大阪市 運営主体：社会福祉法人大阪市社会福祉協議会 特定非営利活動法人若者国際支援協会 共同体

コロナ禍の活動環境整備品の配付がはじまる!



地域こども支援ネットワーク事業

大阪市内で活動するこどもの居場所活動団体の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を支援するため、企業や個人から「こどもたちのために」と大阪市に寄せられた寄附金を活用して、地域こども支援ネットワーク事業に加入しているこどもの居場所活動団体に活動環境整備品(衛生用品や空気清浄機、サーキュレーターなど)の配付がはじまっています。



登録団体に提供されたマスクやハンドソープ、消毒液などの衛生用品



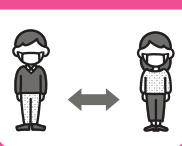
こどもの居場所活動では小まめに換気しながら活動しています。

備品が届いた団体からは「緊急事態宣言の解除を受けて、6月より活動を再開しました。少しずつ参加者が増え、現在50人程のこどもたちが来てくれてうれしい反面、感染症拡大防止対策に不安を感じていました。早速、使用したいと思います」と報告がありました。

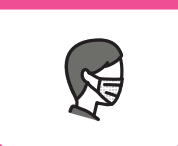
令和3年3月末までに地域こども支援ネットワーク事業に加入する市内の活動団体に物資を配付します。未加入の団体は、ぜひこの機会に加入をお願いします。

感染防止の3つの基本

①身体的距離の確保



②マスクの着用



③手洗い



地域こども支援ネットワーク事業 事務局

〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター1階

TEL.06-6765-4041

FAX.06-6765-5618



YouTubeでつるまるチャンネルと検索!

「つるまるチャンネル」を開設しました。動画の作成では、「やはり利用者さんの前で生披露し、利用者

定年退職後10年余りにわたり、大阪市内のデイサービスなどの高齢者福祉施設を中心にボランティア活動を行っていました。落語や小唄での笑い、高齢者の脳トレの二環として大変有効です。踊りや歌を含めて会場のみなさんと一緒に楽しむ1時間ほどのプログラムを年間90回以上行い、いつも会場全体をバツと明るくします。しかし、今年の新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、春先から施設からの依頼が減り活動の場がなくなりました。そんな中「訪問できないなら映像を見て笑ってもらおう」と思い立ち、家族の協力のもとYouTube「つるまるチャンネル」を開設しました。動画の作成では、「やはり利用者さんの前で生披露し、利用者

活動は楽しく!をモットーに、コミカルな音楽で始まる動画や生の舞台で、これからも多くのの人に笑いを届けたいと頑張っています。ぜひご覧ください。

大きな声では歌えませんが、利用者さんもメロディーにあわせて口ずさめます。

話の完成するもの。カメラに向かつての話は気持ちのならないし、うまくいったかわからない。」という苦労話もありました。対面での活動再開に向けて、組み立て式で持ち運びができるパーティションを手づくりし、11月の福祉施設の活動でお披露目となりました。さらに、「星影のワルツ」の替え歌「コロナに負けないワルツ」を作詞。コロナに負けず感染予防をしつかりして笑える明日を取り戻そうというエールが込められています。



手づくりのパーティションの前で落語を披露するつる丸さん

問合せ

TEL.090-3822-2435
turumarutei@gamil.com

活かす自粛期間

ピンチをチャンスに! 笑いよ届け!

つる丸亭新正(つる丸亭二座)

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元子どもたちの明るい笑顔を力にして私たちはこれからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

自動販売機を中心としたSDGsで地域に貢献

地域社会が豊かで、次代を担う子どもたちも元気 「こころとからだに、おいしい」を届ける」 ダイドードリンコ株式会社

地域社会に深く根差した自動販売機を通じて、全国のお客様に「こころとからだに、おいしい」清涼飲料水を届けているダイドードリンコ株式会社(以下、ダイドードリンコ)に、社会貢献活動の取組みについて報告してもらいました。

大阪府と包括連携協定を締結

ダイドードリンコは、大阪府と「府政のPR」「地域活性化」「こども」など6分野にわたる連携と協働に関する包括連携協定を2019年1月9日に締結しました。これは、地方創生を通じて個性豊かで魅力ある地域社会の実現に向けた取組みが進む中、大阪府と連携・協働した活動をより一層深化させることを目的に締結したものです。この協定を通じて、本社を置く大阪府の更なる地域活性化に貢献していきます。



従業員15名が参加した桜ノ宮ビーチフェスティバル2019



イベントの終了後に清掃活動を実施しました。

地域活性化
大阪府民への貢献「桜ノ宮ビーチフェスティバル2019」に協力企業として参加

2019年5月12日に大阪府都島区で開催した「桜ノ宮ビーチフェスティバル2019」(大阪ふれあいの水辺利用推進委員会(大阪府、他4団体で構成)、ビーチフェス in 桜ノ宮実行委員会、「私の水辺」大発表会実行委員会



参加者に飲料を無償提供しました。

(中央委員会)、大阪ECO動物海洋専門学校共催)に協力企業として参加しました。

イベント当日は、地引網体験をはじめ、水上散歩、ビーチテニスなど様々なイベントに多くの参加がありました。ダイドードリンコからは従業員15名が参加し、参加者への飲料提供や、イベント後の水辺の清掃活動を行いました。



**こども
ペーパークラフト自動販
売機キットを大阪府内の
放課後児童クラブに寄付**

「自動販売機を活用して社会に貢献したい」という思いから、2015年度より「ペーパークラフト自動販売機キット」を全国のこどもたちに無償で提供しています。

2019年度からは大阪府との包括連携協定に基づき、大阪府内の支援学校や母子生活支援施設などに寄付し大変好評でした。新型コロナウイルスの影響が広がる中、大阪府内の



ペーパークラフト自動販売機キットの内容

放課後児童クラブ（学童保育などの支援として、計510個の「ペーパークラフト自動販売機キット」を新たに寄付しました。オリジナリティのある自動販売機の制作や買い物学習に活用いただくことで、こどもたちに「笑顔」を届けたいと考えています。



オリジナリティ溢れる自動販売機が完成



のりやハサミを使わず組み立てます。



**大阪市社会福祉協議会
との取組み**

**「地域こども支援ネット
ワーク事業」支援自動販売機の展開**

大阪市社会福祉協議会が実施している「地域こども支援ネットワーク事業」の目的であるこどもに関する課題を「他人事」ではなく、1人1人が「我が事」と捉え、地域でこどもを育む機運の醸成を図ることに共感し、売り上げの一部が「地域こども支援ネットワーク事業」に寄付される自動販売機を展開しています。

福祉施設や企業においてSDGsの取組みが重視される中、自動販売機を設置することでSDGsに貢献出来る仕組みとなっています。1台でも多く当自動販売機を展開し、地域のこどもの居場所作りに貢献することが出来るよう今後も取り組んでまいります。



地域こども支援ネットワークをイメージした自動販売機で購入することで、こどもの居場所活動に社会貢献できる仕組みです。



特別養護老人ホームかがやき（大阪市西成区）に設置している自動販売機

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったら、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④「ななの絵本」活動メンバー・ボランティア募集

NPO法人 ななの絵本

<http://nananoehon.jp/>

絵本の読み聞かせ・朗読・ワークショップ等の活動をしています。Webやイラストが好きな人、一緒に手伝っていただければ嬉しいです。

日 程 月1回程度 (現在は不定期)

場 所 大阪市内で開催 (HPスケジュールカレンダーにて掲載)

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール・HP

問合せ▶ Eメール tss7rose@gmail.com (担当:廣瀬)

①外国につながる小学生への学習支援ボランティア募集

西淀川インターナショナルコミュニティ

<http://tabunka.jp/nishiyodogawa-ic/>

西淀川区でペルー、フィリピン、スリランカなど外国につながる子どもの居場所づくりと学習支援をしています。一緒に活動して下さる人募集中です。

日 程 毎週月曜日 16:00~17:20

*ボランティアをご希望の方は、毎月第1月曜15:00~15:30の活動説明会にお申し込みください。

場 所 ゆうせいホール (西淀川区出来島1-13-2)
阪神なんば線「出来島」駅 徒歩1分

人数・条件 高校生以上 若干名
交通費:あり (上限往復1800円)

申込方法 FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6152-5175 FAX/06-6195-8812
Eメール nishiyic@gmail.com (担当:玉田)

⑤生きづらさを感じている人の居場所を一緒に作りませんか?

くつろぎステーションつばさ

<http://kutsurogitsubasa.web.fc2.com/>

コミュニケーションが苦手な20~30代の人の居場所づくりボランティア。
「活動日が参加する人にとっての空間」と言うスタンスで取り組んでいますので、興味のある人はリラックスしてお越しください!

日 程 土曜日 (月2回程度) 15:00~18:00

場 所 大阪市ボランティア・市民活動センター (天王寺区東高津町12-10) または、
市民活動スクエア「CANVAS谷町」 (中央区谷町2-2-20 2階)

人数・条件 20~30代の人、居場所づくりに興味のある人、おしゃべり好きな人
ゆったりとした時間を過ごすことが好きな人
参加費:500円 (協力金として)

申込方法 Eメール
※住所・氏名・年齢・メールアドレス・簡単な自己PRをお知らせください

問合せ▶ Eメール tsubasa_piyopiyo@hotmail.com (担当:江頭)

②朝フラ体操 指導員募集

NPO法人 日本朝フラ体操協会

<https://asahula.com>

ラジオ体操後、朝の公園でフラダンスを指導するボランティアです。初めは一緒に
行いますが、いずれはご近所の公園で指導をお願いします。

日 程 ①毎週火曜日 8:55~9:10
②毎週水曜日 6:45~7:00

場 所 ①八幡屋公園 (港区田中3-1-40)
地下鉄「朝潮橋」駅2A出口すぐ
②千鳥橋みどり公園 (此花区伝法1-2)
阪神なんば線「千鳥橋」駅 徒歩6分

人数・条件 どなたでも できるだけ毎回参加できる人
(指導者講習会は別途会費が必要)

申込方法 電話・Eメール・ホームページ・来所

問合せ▶ 此花区西九条3-12-12 恵ビル301 TEL/080-3498-5782
Eメール info@asahula.com (担当:吉田)

⑥共に活動するメンバー大募集中!!

一般社団法人 手話エンターテイメント発信団oioi

<https://oioi-sign.com/>

パフォーマンスや活動を支えるマネージャーに興味がある人、SNSによる情報発信
や配信動画編集のお手伝いをしてくれる人募集中!

日 程 毎週水曜日 (稽古場の都合上、変動有り) 19:00~22:00

場 所 大阪市立青少年センター KOKO PLAZA (東淀川区東中島1-13-13)
JR「新大阪駅」東口 (南側) 徒歩約7分
地下鉄「新大阪駅」中改札 徒歩約10分

人数・条件 どなたでも 見学・体験は無料
手話の経験は問いません。初心者も大歓迎!

申込方法 HP

問合せ▶ Eメール oioi@oioi-sign.com (担当:高口)

③ボランティアさん募集いたします

フリースクール「ラヴニール」

<http://www.lavenir-2010.sakura.ne.jp/>

主に利用している子どもの相手、時々会報誌の作成やその他雑用など、ぜひともお
力添えをお願いいたします!!

日 程 毎週月、水~金曜日 10:00~16:30 うち1~2日程度

場 所 フリースクール「ラヴニール」 (阿倍野区昭和町2-7-2)
地下鉄「昭和町」駅3番出口 徒歩3分
地下鉄「文の里」駅4番出口 徒歩8分

人数・条件 大学生以上 1~2人

申込方法 電話・Eメール

問合せ▶ TEL/06-7181-5549
Eメール lavenir.since2010@gmail.com (担当:今川)

すすめ! 区ボラセン

ボランティアの活動を応援しています!!

地域で活躍されるボランティアのみなさんが、活動の拠点として活用していただけるよう、簡単なミーティングや印刷作業のできるボランティアルームを開放しており、お手紙づくりボランティアを行ったり、男のカフェを毎月第2金曜日に開催しています(現在はコロナウイルスの影響で部屋を変えて開催しています)。また、ボランティアのみなさんの活動を広く知っていただけるように、広報紙や紹介誌、ホームページなどでの紹介や、ボランティア活動を始めたいと考えている人を対象とした講座も開催しています。ボランティアのみなさんに活用していただきやすいセンターをめざしています!ぜひ、お気軽にお越しください!



ボランティアルームでミーティング

ボランティアグループの紹介



施設情報

社会福祉法人 大阪市旭区社会福祉協議会
 旭区ボランティア・市民活動センター
 〒535-0031 大阪市旭区高殿6-16-1旭区在宅サービスセンター内
 TEL.06-6957-2200 FAX.06-6957-7282
 mail: asahiswc@star.odn.ne.jp
 ■開館時間/月～金曜日9:00～19:00
 土曜日9:00～17:30
 ■休館日/日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)



ホームページでは登録ボランティアグループやボラセンだより等も掲載しています!ぜひご覧ください!

旭区ボランティア・市民活動センター

検索



⑨第28回ワン・ワールド・フェスティバル オンラインウィーク

ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会

<http://onefes.net>

西日本最大級の国際協力イベント「ワン・ワールド・フェスティバル」をオンラインで開催します。SDGsの目標達成に向け、Webで広く発信します。

日程 2021/2/1(月)～2/21(日)

場所 オンライン(ワン・ワールド・フェスティバル公式HP 特設サイト)

人数・条件 どなたでも

申込方法 申込不要

問合せ▶ 関西国際交流団体協議会 TEL/06-6777-1039
 Eメール onefes.contact-post@onefes.net (担当:川上)

⑦空き家からFM防災ラジオをつくる/リノベーション作業

NPO法人 ここから100

<https://www.facebook.com/cocokara100/>

空き家活性化からコミュニティをつくるリノベーションを手伝ってくれる若手ボランティアさんを募集。

日程 相談のうえ 9:00～17:00

場所 ここから100(淀川区十八条2-15-1)
 地下鉄「東三国」駅 2番出口 徒歩15分
 市バス「榎木橋」終点 徒歩1分

人数・条件 5人 食事あり

申込方法 電話・Eメール・郵便・来所

問合せ▶ TEL/090-8538-5253
 Eメール vivre778@gmail.com (担当:金山)

⑧OSAKA CITY淀川左岸クリーン作戦参加者募集

淀川管内河川レンジャー

<http://www.river-ranger.jp/>

淀川をきれいにしましょう!ごみを拾う活動を通じて、河川美化、水辺の環境保全、ごみを捨てないマナーアップに取り組みます。マイクロプラスチックごみの削減にもつながります。

日程 2021/2/21(日) 10:00～12:00(受付9:30～)

場所 毛馬閘門北東側蕪村石碑前堤防上(都島区毛馬町3-7)
 地下鉄「天神橋筋六丁目」駅 2番出口 徒歩17分

人数・条件 中学生以下は大人の同伴が必要。車手と火バサミはできるだけ持参ください。
 新型コロナ感染予防対策のため、事前申し込み、健康調査票の提出などをお願いします。 締切:2/19(金)

申込方法 FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/072-861-6801 FAX/072-841-5663
 Eメール cyuuou-kasen@nifty.com (担当:高山)

大切なお知らせ!!

新型コロナウイルスの感染防止のため情報マーケットに掲載の活動やイベントなどを予告なく中止・延期とする場合があります。ご了承ください。



必ず参加前に連絡して確認をお願いします

⑭いつでも どこでも お話を

なにわ語り部の会

コロナ禍ですが、おはなし会を開いてみませんか。
「いつでも どこでも お話を」気楽にお申し込みください。

日 程 相談に応じます

場 所 大阪府下 図書館や施設などにお伺いします

人数・条件 交通費(ご相談に応じます)

申込方法 電話

問合せ ▶ TEL/090-2040-0577 (担当:富永)

⑮男の非暴力グループワーク

メンズサポートルーム大阪

<http://msr-osaka.com/>

妻へのDVをやめたい男性、別居や離婚に直面して悩んでいる男性、妻や子どもと関係をやり直したい男性、ご参加ください。

日 程 2021/1/9、1/23、2/13、2/27、3/13、3/27 隔週土曜日18:30~20:30

場 所 ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)(中央区大手前1-3-49)
地下鉄「天満橋」駅 ①番出口から東へ約350m

人数・条件 15人程度(先着順) 家庭内暴力をふるってしまい悩む男性。取材・調査・研究目的の参加はお断りします。
参加費: 各回2,000円(支払後の返金はできません)

申込方法 電話・Eメール

問合せ ▶ TEL/090-1076-1707

Eメール men_hibouryoku@yahoo.co.jp (担当:吉本)

⑯街で絵本をかえっこしよ!

「かえっこえほん わらしべmethod~トキメキ まち 探検~」

えほんpicnic実行委員会

<https://www.ehon-picnic.com/kaekko/>

おうちに眠っている絵本を交換するわらしべmethodを西区のお店で。人と本、人と人、人と街のつながりのきっかけづくり。絵本を持って西区探検!

日 程 参加店舗により異なります (HP参照)

場 所 西区内の参加店舗 (HP参照)

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ ▶ Eメール info@ehon-picnic.com (担当:櫻井)

⑰聴覚障がい者と交流・学習会の開催

大阪市要約筆記サークルみおつくし

聞こえに障がいのある人と、交流、学習会を開いています。書いて伝えることに興味のある人、体験してみませんか。時節柄、前もって連絡をください。お待ちしております。

日 程 2021/1~ 毎月第4土曜日 13:00~16:00

場 所 西区民センター(西区北堀江4-2-7)
地下鉄「西長堀」駅 7番出口 北へ100m

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 電話

問合せ ▶ TEL/06-6539-6685 (担当:木村)

⑩第88回点訳ボランティア養成講座へのお誘い

一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

<http://daishikyo.org/>

視覚障がい者のために、点字を初歩から学んでいただき、講座終了後に点字図書を作成するなど、点訳を提供するボランティアを養成していきます。

※この講座は晴眼者が対象です。

日 程 2021/2/3~2/24(毎週水曜日)9:30~12:00、13:00~16:00(午前・午後)
3/3(水)、3/10(水)13:00~16:00(午後のみ)【全10回】

場 所 大阪市立社会福祉センター 会議室
(天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内)
地下鉄「谷町九丁目」駅 徒歩10分
近鉄「大阪上本町」駅 徒歩3分

人数・条件 20人(応募多数の場合抽選) 大阪市内在住・在勤・在学 参加費:無料

申込方法 FAX・Eメール・往復はがき 締切:2021/1/15(水)必着

問合せ ▶ 〒543-0021 天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター2F

TEL/06-6765-5600 FAX/06-6765-2554

Eメール daishikyo-shomu@wine.ocn.ne.jp (担当:西林)

⑪前川 喜平氏が語る「格差社会と子どもの貧困」

公益社団法人 全国環境対策機構

<https://www.jeo.or.jp/>

弊社団設立10周年の記念行事として、現代教育行政研究会ご代表 前川喜平氏に「格差社会と子どもの貧困」をテーマにご講演いただきます。

日 程 2021/1/25(月) 17:30~20:00(16:30開場)

場 所 阿倍野区民センター 大ホール(阿倍野区阿倍野筋4-19-118)
地下鉄「阿倍野」駅6番出口を西へ50m

人数・条件 300人(ホール定員615人) 新型コロナウィルス感染症予防対策を実施のもと開催します
参加費:1,000円 大学生以下は無料

申込方法 HP「セミナー」申込フォームより 締切:2021/1/20(水)

問合せ ▶ Eメール info@jeo.or.jp (担当:野村)

⑫里親講座 ~地域で支え合おう~

東住吉区社会福祉協議会

<http://sawayaka-c.ne.jp>

明日の社会を創ることもたちのために。週末里親や施設で暮らす子どもたちについて話を聞いてみませんか。

日 程 2021/2/6(土) 10:00~12:00

場 所 東住吉区社会福祉協議会 3F会議室(東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター)
地下鉄「田辺」駅 徒歩7分
JR「南田辺」駅 徒歩10分

人数・条件 15人(先着順) 参加費:無料
一時保育:3人(要予約)

申込方法 電話・FAX・Eメール・来所

問合せ ▶ TEL/06-6622-6611 FAX/06-6622-8973

Eメール tikatu1@sawayaka-c.ne.jp (担当:堀)

⑬NPO法人 大阪区民カレッジ 令和3年度 受講生募集

NPO法人 大阪区民カレッジ

<https://www.osakakumin.org/>

大好きな私たちの町、仲間ができて楽しく学び、修了後、地元の仲間と共に活動しよう。自らの健康づくり、生きがいづくりで充実した人生を送ろう。

日 程 2021/4/12(月)~2022/3/14(月) 年間24回(午前・午後)
月曜日(祝日は除く)10:00~15:00

場 所 大阪市立中央区民センター(中央区久太郎町1-2-27)他6校
地下鉄「堺筋本町」駅3番出口 徒歩2分(ほか)

人数・条件 各校30~40人 先着順(地域優先枠あり)
受講料:29,000円/年間

申込方法 郵便・HP・来所

問合せ ▶ 〒540-0006中央区法円坂1-1-35 大阪市教育会館

TEL/06-6947-2710 (担当:中澤)

②2020年度近畿ろうきんNPOアワード

近畿労働金庫

<https://www.rokin.or.jp/>

「子育て支援活動」をすすめるNPO法人やボランティア団体の事業に助成します。

助成対象 ①子どもの成長を応援する事業 ②子育て環境を整える事業

※国内で実施する新規プログラムが対象。前年度からの継続事業でも可

応募対象 近畿2府4県に主たる事務所を置き、非営利の市民活動・ボランティア活動を行うNPO法人、一般社団法人(非営利型)、法人格のない任意団体

助成金額 (はばたきコース)大賞50万円×1 優秀賞30万円×2 奨励賞 20万円×5団体 (はぐくみコース)10万円×4(予算規模200万円以下の団体を応援)

応募方法 HPから申請書をダウンロードして必要事項を記入のうえ、提出書類を添付して郵送

応募締切 2021/1/31(日)消印有効

問合せ ▶ 〒550-8538 西区江戸堀 1-12-1 近畿労働金庫 地域共生推進室
TEL/06-6449-0842 FAX/06-6449-1414 (担当:浦田、平尾)

③2020年度社会貢献基金助成

一般財団法人 冠婚葬祭文化振興財団

<http://www.ceremony-culture.jp/>

地域の社会福祉事業、環境保全事業など社会貢献活動を行う各種団体等への助成及び社会貢献に資する調査・研究を目的とした事業に対する助成を行います。

助成対象団体 非営利組織(財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO法人、その他任意団体、市民ボランティアグループも対象)

助成対象事業 (1)研究助成事業(2)高齢者福祉事業(3)障害者福祉事業(4)児童福祉事業(5)環境保全事業(6)地域つながり事業(7)冠婚葬祭継承事業

助成金額 総額1,000万円(上限1件あたり200万円)

応募方法 HPから申請書をダウンロードして必要事項を記入のうえ、提出書類を添付して郵送

応募締切 2021/2/28(日)

問合せ ▶ 〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-12 COMS虎ノ門4階
TEL/03-6273-3930 (社会貢献基金助成 運営事務局)

④令和3(2021)年度 住まいとコミュニティづくり活動助成

一般財団法人 ハウジングアンドコミュニティ財団

<http://www.hc-zaidan.or.jp/index.html>

今日の人口減少社会、少子高齢化社会等を背景にした住まいとコミュニティに関する課題に取り組む市民の自発的な地域づくり・住まいづくり活動に対して助成します。

助成対象 営利を目的としない民間団体(特定非営利活動法人、法人化されていない任意団体など) ※詳しくはHPを参照

助成金額 上限1件あたり120万円

応募方法 HPから申請書をダウンロードして必要事項を記入のうえ、提出書類を添付して郵送

応募締切 2021/1/13(水)必着

問合せ ▶ 〒105-0014 東京都港区芝 2-31-19 バンザイビル7階
TEL/03-6453-9213 FAX/03-6453-9214

その他の助成金情報は
大阪市ボランティア・市民活動センターの
ホームページに掲載しています



<https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/subsidy/>

⑧こころの病をもつ人と共にボランティア養成講座

あべのボランティア活動センター

<http://www.abenokushakyo.jp/>

こころの病を正しく理解し、誰もが暮らしやすい地域づくりをめざして一緒にボランティアをしていきませんか?

日程 2/1(月)、2/8(月)、3/2(月) 13:30~15:30 ※別日に見学あり[全4回]

場所 阿倍野区役所(阿倍野区文の里1-1-40)
地下鉄「文の里」駅 3番出口 北へ徒歩約5分
地下鉄「昭和町」駅 1番出口 北へ徒歩約10分

人数・条件 10人(先着順) 阿倍野区内で精神福祉ボランティアをしていただける人
参加費:無料

申込方法 FAX・郵便 受付期間 1/4(月)~1/29(金)

問合せ ▶ 〒545-0037阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区社会福祉協議会
TEL/06-6628-3434 FAX/06-6628-9393 (担当:山本)

⑨参加者募集!居場所づくりプロジェクト「なあな」開催

NPOアカデミックハラスメントをなくすネットワーク 居場所づくりプロジェクト「なあな」

<http://www.naah.jp/>

ほっと安心していただける居場所づくりをしています。お菓子や飲み物をご用意してお待ちしています。おしゃべりが苦手な人も安心してご参加ください。

日程 12/12(土)、2021/1/9(土)、2/20(土)、3/13(土) 14:00~16:00

場所 大阪私学会館(都島区綱島町6-20)
JR東西線「大阪城北詰」駅 3番出口 徒歩2分
JR環状線「京橋」駅 北口 徒歩12分

人数・条件 学生・生徒・若者・発達障がいのある人・保護者・学校教職員・支援者など
(各回により対象者が異なります。詳しくはお問い合わせください)
参加費:無料(学生、生徒、若者には交通費の補助あり)

申込方法 Eメール

問合せ ▶ Eメール naanaainfo@sunao8.com (担当:稲別)

⑩特別新春公演

NPO法人 MAMIE(みきまる座)

<https://mikimamie.wixsite.com/himikoden>

もし、生まれた子が障がいを持っていたらあなたはどうか受け止めますか…?
絵・文字・手話・歌で奏でるユニバーサル舞台です。

日程 2021/1/5(火) ①10:30~12:00「いけす」、②13:30~15:00「海の子」、
③16:30~18:00「桃と桜」、④19:00~20:00 安藤一成コンサート

場所 MAMIE ROOM(淀川区西中島3-20-8 新和ビル9F)
地下鉄「西中島南方」駅 徒歩1分
阪急電車「南方」駅 徒歩2分

人数・条件 少数制(先着順) 参加費:各回1,500円(学生・障がい者・会員は1,000円)、
新春特別①~④セット5,000円(学生・障がい者・会員は3,000円)
マスクの着用をお願いします

申込方法 FAX・メール

問合せ ▶ TEL/06-6885-4141 FAX/06-7739-5360
Eメール mamie@mamie.jp (担当:安藤)

⑪利用者に寄り添う車いす介助講座 ~乗ってみて気づくこと 押してみても気づくこと~

平野区社会福祉協議会

<http://hirano-kushakyo.or.jp>

・車いすの基本的な操作と介助方法
・当事者に聴く「安心できる介助」「安心な声かけ」

日程 2021/1/22(金) 13:30~15:30

場所 平野区社会福祉協議会(平野東2-1-30)
JR「平野」駅 徒歩15分

人数・条件 20人(先着順) ボランティア活動に興味のある人
参加費:無料

申込方法 電話・FAX・メール 締切:1/12(火)

問合せ ▶ TEL/06-6795-2525 FAX/06-6795-2929
Eメール nico-nico.c@3sweb.ne.jp (担当:樹本・菱井)



子どもたちと遊ぶ前には、自分で試してみても遊びの展開を考える。

私は「親子カフェおそら」という団体を結成し、住吉区を拠点に親子で楽しめるイベントを開催しています。7人のメンバーがすこしでも子育ての応援になればと願って活動しています。

学生が子育てに関する活動をすることに対して「学生なんてまだ子どもでしょ。」という意見をもつ人もおられます。たしかに、経験も知識も子育てを終えられた人たちには到底おおよびません。せめて知識だけでもいい、保育士資格を取得しましたが、やはり経験不足は補えませんでした。

学生だからこそできる地域の子育て応援

しかし、学生の強みもあります。私たちはデジタルネイティブと呼ばれる世代です。様々な情報技術を使いこなしています。また、保護者と年齢が近く、気楽に接してもらえます。

今年度はオンラインイベント「どんぐりであそぼう」に挑戦します。おうちいながら秋の自然に触れられる、オンラインで手軽につながれる。そんなイベントにします。

近い将来、性別にかかわらず家事育児を担うことが期待され、保護者としても職業人としても活躍を求められる時代がやってきます。子育てに関する活動も変化していく必要があります。私たちは、学生だからこそできる子育て応援を模索していきます。

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

学生ボランティア活動

それゆけ！
がんばれ！

連載リレーコラム

No.8

大阪市立大学医学部医学科
藤井厚(ふし) 郎(24歳)

プロフィール

所属団体: 親子カフェ おそら、医学部小児科
ベッドサイドボランティアサークル
学 年: 医学部医学科5回生
趣 味: 工作したり保育雑誌を読んだりすること



情報求む！

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

【申込先・問合せ先】 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当: 阪井・畑野)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例: 2021年3月15日発行号(2021年4月号)に掲載希望の場合は2021年1月末まで)



おくばっくん

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO253号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2021(令和3)年1月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、まだまだボランティア活動を自粛している団体やグループも多く、情報誌COMVOの取材も難しくなっています。

そんな中、笑顔で取材に応じてくれたみなさま、ありがとうございました。

今号の特集では、精神障がい・発達障がい者がプレーするフットサルの普及とともに精神障がい・発達障がいについての理解のための啓発活動を行っている一般社団法人 大阪ソーシャルフットボール協会に話を聞きました。「フットサルを通じて、夢や希望を獲得する力を育む大阪生まれのスポーツがあったのか。こんな素敵な活動をしている人がいるんだ!」という、新鮮な驚きや感動が、読者の皆さんに伝わり、関心をもつきっかけになることを願っています。



多様性を認めあい、共に支え合いながら生活することのできる地域共生社会へキックオフ!

COMVOのバックナンバー
電子BOOK版COMVO
みてね!



ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。

それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

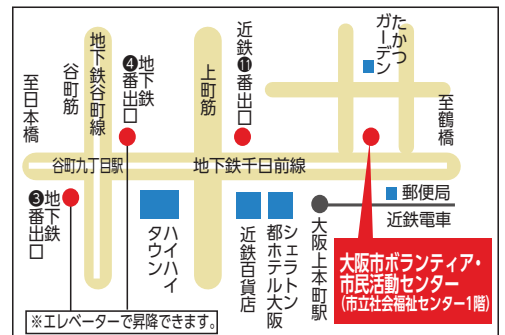
●開館時間:午前9時30分～午後8時30分(月・水・金) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)

●休館日:日・祝・国民の休日・年末年始

●発行日:2020年12月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)

●発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぽこ・あ・ぽこ

●本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



お知らせ

情報誌COMVOは年10回の発行です。
次回は令和3年2月15日発行になります。
(令和3年1月15日は休刊です)COMVO編集室

「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能!
<http://comvo.lekumo.biz>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪府役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫市内の店舗など

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで
地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元の子どもの明るい笑顔を力にして
私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083